

資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 選挙活動 | 目標設定のシンボル数値

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織（公務員）

教育カリキュラム

🔍 キーワード検索はこちら

目標設定のシンボル数値

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 独占 | 74% |
| 2. 相対的安定性 | 42% |
| 3. 闘争力の維持 | 26% |
| 4. 影響力の行使 | 11% |
| 5. 存在性の確保 | 7% |

占拠率を高めて、そこを「支持基盤化する」

74%で絶対的で独占状態。

42%で相対的に安定し、かつ一位になり得る、有利な闘いが出来る。

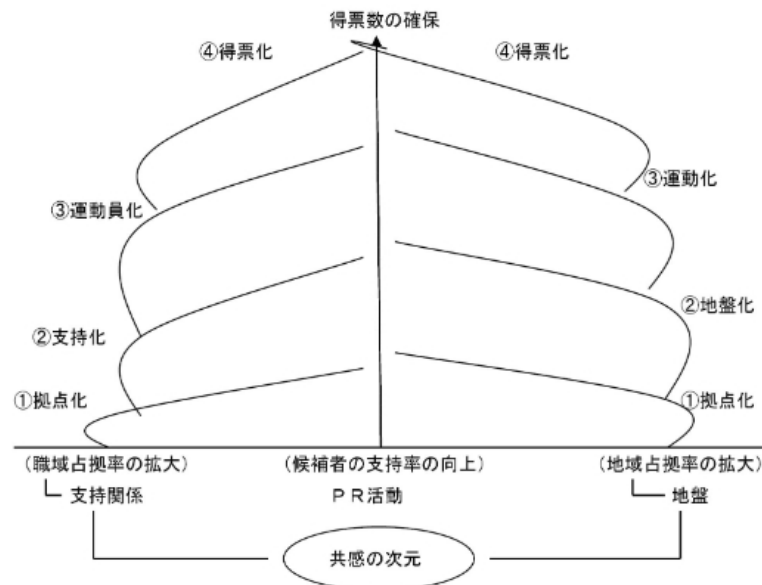
26%以上の支持基盤がなかったら上位者と闘う場合も闘争力はなく、下位者と争う場合も有利な闘争を展開できない。したがって、闘争力維持の下限目標値となる。26%以下は地位不安定、どんぐりの背比べの状況。

11%では全体に対し影響力を及ぼすことは出来ない。

7%は生存が認められる最低条件、これ以下ではマスコミも無視、独自の闘いとなる。

占拠率の拡大と得票数の確保

占拠率の拡大と得票数の確保



地盤は一挙にでき上がるものではない。まず拠点づくりから。

1. 三点攻略法

最終的に攻略しやすい地域を設定し、その周辺地域を調べる。そして最もやりやすい地域・地点を選んで、ここに全精力を傾け、占拠率42%に達するまで集中攻撃を加える。

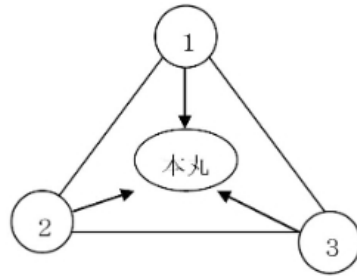
第一地点が出来たら、次に同じ周辺地域の中で第二地点を選び、同様に集中攻撃を行う。そして拠点化する。そして、第一地点と線で結ぶ。

線が形成されると、今度は最終攻撃目標地域を囲むような形で、第三地点を設定し、7%でも占拠率が42%に

達するまで勢力を集中する。これが出来上がると、三角形が形成される。

拠点づくりで大切なことは、

- ①その拠点でナンバーワンになること。
- ②その為に総力を上げ、一点集中主義をとる（人・モノ・金を集中する）。
- ③拠点は味方の強い所、相手の弱い所を狙う。
- ④地域を選ぶ場合は、行政区にとらわれない。



2. 地盤化

三角形が形成されると、いよいよ地盤化です。最終攻略目標地域のど真ん中に第四地点（本丸）を設定する。ここに集中攻撃を三地点から行います。困難で時間がかかりますが、ここを落として、はじめて味方の地盤となります。三角形全体の地域において占拠率42%を確保することとなります（これまでは30%くらいの占拠率）。

3. 運動化

地盤づくりは公（告）示前の基礎的な活動です。運動化の段階は、築かれた地盤を前提にして、主として公（告）示前後の活動です。ポイントは、地盤を形成する支持者の人々をいかに運動員化するかということです（組織の行動化）。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[📍 サイトマップ](#) [📄 このサイトについて](#) [🔒 個人情報保護の取組みについて](#)

[🏠 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.